

令和6年度 学校評価アンケートの集計結果(教員)

【回答率 100%(17/17)】

	No.	評価項目	良くできた	できた	努力が必要	特に努力が必要
I 生徒の教育的ニーズに応じた指導の充実	1	生徒が自立と社会参加に向けて必要な力を身に付けられるよう、一人一人の教育的ニーズを基に具体的な指導内容を設定し、職業教育との関連を図りながら自立活動の指導の充実を図っている。	23.5%	76.5%	0.0%	0.0%
	2	個別の指導計画や学びの履歴等を活用しながら生徒の学習状況を把握し、教科や単元間のつながりをもった指導を行っている。	0.0%	94.1%	5.9%	0.0%
	3	個別の指導計画を基に生徒の実態を的確に把握し、一人一人の特性に応じた指導方法の工夫や興味関心に応じた学習活動を設定するとともに、生徒同士が学び合い、探求心を引き出すことのできる授業づくりを行っている。	11.8%	88.2%	0.0%	0.0%
	4	「じぶんファイル」を活用し、生徒が学習の成果を振り返ったり、自己の課題に気づいて改善策を考えたりしながら、将来の自己実現に向けたキャリア形成ができるよう指導を行っている。	5.9%	88.2%	5.9%	0.0%
	5	育成を目指す資質・能力を明確にした授業実践と学習評価を生かした授業改善を行い、卒業後の社会生活・職業生活で活用できる力を育てている。	5.9%	94.1%	0.0%	0.0%
	6	発達段階に応じた情報活用能力の育成を図り、教科学習や自立活動の指導において、ICTを効果的に活用した指導を行っている。	5.9%	88.2%	5.9%	0.0%
II 自立と社会参加に向けた職業教育の実践	7	くぼた校の伝統を継承し、自分から進んであいさつができる生徒の育成に努めている。	17.6%	76.5%	5.9%	0.0%
	8	生徒の発達段階を踏まえた道徳教育の充実を図り、自分の良さや相手の良さに気づき、思いやりの心と協力できる態度を育む指導を行っている。	17.6%	76.5%	5.9%	0.0%
	9	いじめやSNSでのトラブルなどについて、生徒の生活環境や家庭環境を踏まえた生徒指導を行うとともに、生徒の悩みや不安などに早期に対応し、保護者や教職員間で情報を共有することで、早期発見・未然防止に努めている。	17.6%	76.5%	5.9%	0.0%
	10	生徒が主体的に考えたり話し合ったりする学習活動を計画的に設定するとともに、多様な考え方や見方に触れることで、自己理解や他者理解を深め、互いの良さを認め合い、学び合える授業づくりを行っている。	17.6%	82.4%	0.0%	0.0%
III 健康で安全な生活の推進	11	「自分手帳」を活用し、生徒自身が基本的な生活習慣の向上を意識しながら、自己の心身の健康管理ができるよう指導を行っている。	17.6%	82.4%	0.0%	0.0%
	12	性に関する指導全体計画を基に、生徒の実態や発達段階を踏まえた「性に関する指導」を行っている。	5.9%	82.4%	11.8%	0.0%
	13	生徒が安心・安全な学校生活を送ることができるよう、確実な安全点検、危機管理マニュアルの確認や周知の徹底を図っている。	17.6%	82.4%	0.0%	0.0%
	14	様々な災害等についての知識や防災意識を高めるため、生徒の実態に応じて指導方法を工夫したり、体験的な学習活動を取り入れたりしながら防災教育に関する指導を行っている。	17.6%	76.5%	5.9%	0.0%
IV 地域との連携及び共生社会の形成に向けた取組	15	地域における特別支援教育の課題を把握し、各学校や教育行政機関等と連携を図りながら、協働した支援を行っている。	29.4%	70.6%	0.0%	0.0%
	16	医療、福祉、保健、労働機関等の関係機関との連携を深めながら、生徒や家庭のニーズに応じた校内支援の充実に努めている。	29.4%	70.6%	0.0%	0.0%
	17	勿来高等学校や地域との交流及び共同学習を計画的に実施し、お互いの理解や相手を尊重する心の育成に努めている。	35.3%	64.7%	0.0%	0.0%
	18	地域での活動やボランティア活動などの体験的な学習を通して、積極的に地域や社会に関わろうとする意欲や態度の育成に努めている。	29.4%	64.7%	5.9%	0.0%
V その他	19	働き方改革を意識した、職務の効率化に努めている。	0.0%	64.7%	35.3%	0.0%
	20	風通しの良い職場環境づくりに努めている。	11.8%	82.4%	5.9%	0.0%